

「老人ホームで暮らしている」とは聞いていましたが、介護の現場を初めて見たとき率直に思ったことは「何か自分にできることはないだろうか？」でした。今から15年前の話です。

元々、家業が呉服店を経営する環境に生まれ育ち、20代前半から経営にも携わっていましたが、反対する両親を押し切り、会社を作って小規模のお泊まりデイを始めました。そこから今では、小規模デイを含めて訪問鍼灸事業、老人ホームの紹介事業や人材紹介も手がけるようになりました。

介事連の中心メンバーと出会い、刺激や気づきをいただいて、こうして事業を展開してきました。

これから京都府支部を起点として、全国の介護事業者や従事者の方々と交流や意見交換を通じて、介護業界の未来を共に作っていきたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

西村 寛和 (にしむら ひろかず)

1979年2月5日生まれ 京都市出身

2001年立命館大学 経営学部 卒業

株式会社和道文化サービスほか5社の代表・役員を務める。

公職・団体活動では京都商工会議所の青年部に在籍し、

2019～2020年度の会長を務める等、京都経済界での活動にも積極的に取り組み、

現在は京都商工会議所の議員も務める。

◆自由民主党 介護福祉議員連盟にヒアリング団体として出席し、『令和5年度予算等における介護・福祉に関する要望事項』について意見提言を行いました。

<http://kaiziren.or.jp/wp/wp-content/uploads/2022/11/kaigofukusigiren20221125.pdf>

◆全国介護事業者連盟 後援『2024 介護保険制度改正の理解とインボイス制度対応におけるデジタル化の必要性について』オンラインセミナーのご案内 (2022年12月14日)

https://www.koureisha-jutaku.com/newspaper/synthesis/dentsusemi_20221216/

◆「全国介護事業者連盟 愛知県支部・障害福祉事業部会 愛知県支部 交流親睦会」を開催いたします (2022年12月15日)

<http://kaiziren.or.jp/event/request/2022/aichi1215/>

◆「栃木県支部・障害福祉事業部会 栃木県支部 合同設立総会セミナー」を開催いたします (2023年3月3日)

<http://kaiziren.or.jp/event/request/2022/tochigi20230303/>

◆2024年度同時報酬改定～今後の動向と生き残り戦略～

主催：株式会社EMシステムズ

日時：12月20日(火) 16:00～17:00

講師：一般社団法人全国介護事業者連盟 理事長 斉藤正行

お申し込みはこちらからお願いいたします

<https://bit.ly/3NXJQ84>

◆全国介護事業者連盟公式チャンネル 介護チャンネル

9分で分かる！訪問介護+通所介護 複合型新サービスの創設 徹底解説

<https://www.youtube.com/watch?v=QtCGwU9e60M>

2024年介護保険法改正のゆくえ 大改革に向けた序章の始まり

<https://www.youtube.com/watch?v=dgHR5Dn05cM>

介護現場 有給休暇が配置要件にカウントされる

<https://www.youtube.com/watch?v=Ded-C0NfKms>

厚生労働省による介護現場の書類削減に向けた具体的な施策の開始

https://www.youtube.com/watch?v=Rp0fnv5i_Qo

【全国介護事業者連盟動向】

- 1月29日 全国介護事業者政治連盟 第15回役員会の開催（東京都）
- 1月29日 全国介護事業者政治連盟 主催『令和4年度活動報告会・記念セミナー』の開催（東京都 オンライン）
- 1月29日 第27回 常任理事会の開催（東京都 オンライン）
- 1月29日 障害福祉事業部会 障害福祉サービス在り方委員会の開催（オンライン）
- 1月29日 群馬県支部幹事会の開催（オンライン）
- 1月30日 第39回 理事会の開催（東京都 オンライン）
- 1月30日 『国光あやの衆議院議員を囲む朝食会』の開催（東京都）
- 1月30日 厚生労働省『文書負担軽減や手続きの効率化による介護現場の業務負担軽減に関する調査研究事業』第2回調査研究委員会に理事長が出席（オンライン）
- 1月31日 香川県支部 設立総会・記念講演の開催（香川県 オンライン）
- 1月31日 徳島県支部 設立総会・記念講演の開催（徳島県 オンライン）
- 1月31日 東京都支部 主催セミナー『2024年医療介護同時改定を生き残るために今すぐやるべきこと』の開催（東京都 オンライン）

■ 厚生労働省ニュース/内閣府ニュース

第10回全世代型社会保障構築会議

https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/zensedai_hosyo/dai10/gijisidai.html

第7回公的価格評価検討委員会

https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/kouteki_kakaku_hyouka/dai7/gijisidai.html

第104回社会保障審議会介護保険部会

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_29464.html

第103回社会保障審議会介護保険部会

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_29318.html

介護保険最新情報の Vol. 1113

<https://www.mhlw.go.jp/content/001019003.pdf>

介護保険最新情報の Vol. 1114

<https://www.mhlw.go.jp/content/001019593.pdf>

介護事業所の指定申請等のウェブ入力・電子申請の導入、文書標準化

<https://www.mhlw.go.jp/stf/kaigo-shinsei.html>

令和5年度予算の編成等に関する建議

https://www.mof.go.jp/about_mof/councils/fiscal_system_council/sub-of_fiscal_system/report/zaiseia20221129/index.html

令和4年第15回経済財政諮問会議

<https://www5.cao.go.jp/keizai-shimon/kaigi/minutes/2022/1201/agenda.html>

マイナンバーカードと健康保険証の一体化に関する検討会（第1回）

<https://www.digital.go.jp/councils/f2f0875a-682f-4ef7-ab54-8c84709f4288/>



■ 介護・障害福祉ニュース

小豆島でオリーブ栽培のB型事業所 工賃向上と地域振興に（香川）

<https://www.fukushishimbun.co.jp/topics/28692>

要介護者のマイナンバーカード取得、介護施設やケアマネらが代行 政府検討

<https://www.joint-kaigo.com/articles/4293/>

介護の利用者負担引き上げ、年内の具体化は見送り 政府「来年の骨太方針に向け検討」

<https://www.joint-kaigo.com/articles/4268/>

介護事業所の経営状況が見える化 財務諸表の公表を2024年度から義務付け 厚労省

<https://www.joint-kaigo.com/articles/4229/>

介護助手、制度上の位置付けや評価を検討 厚労省 意見書に明記 次の報酬改定の論点に

<https://www.joint-kaigo.com/articles/4212/>

通所介護でのオンライン診療を解禁 厚労省方針 僻地の高齢者らの医療アクセス向上目指す

<https://www.joint-kaigo.com/articles/4199/>

厚労省、介護保険に新サービスを創設へ 通所介護による訪問など想定 審議会の意見書に盛り込

<https://www.joint-kaigo.com/articles/4176/>

政府、介護報酬が現場の職員に行き渡っているか確認へ 使途の見える化に向けルール作り目指す方針

<https://www.joint-kaigo.com/articles/4152/>

介護職員の「処遇改善支援補助金」で新たな Q&A 厚労省、実績報告書の記載方法を解説

<https://www.joint-kaigo.com/articles/4139/>

岸田首相、医療費・介護費の増加抑制の徹底を明言 「現役世代の保険料の上昇を抑える

<https://www.joint-kaigo.com/articles/4101/>

財務諸表の公表、2024 年度の制度改正で義務化へ 介護事業者は事務負担の急増に備えよ

<https://www.joint-kaigo.com/articles/4085/>

財政審、要介護 1 と 2 の保険外しの断行を要求 「ためらうべきではない」

<https://www.joint-kaigo.com/articles/4025/>



■ 賛助会員広告【芙蓉総合リース株式会社】

【介護報酬ファクタリングサービスのご案内】

ファクタリングサービスとは、介護報酬債権を当社が譲り受けることにより、早期に資金化（お支払）するサービスです。

借入ではないため月々の返済はありません。

資金使途にも制限がないため、急な支出対応や新たな借入は避けたい等、ニーズに応じて自由にご利用いただけます。

上場企業グループの資金調達力より、手数料は業界最安水準（月 0.25%〜）となっております。

■ 「ファクタリングサービス」の詳細はこちら

<https://accretive-factoring.jp/>

■ 当社サービスのポイント

その 1 | 少額買取 OK！新規開業後間もなくともお申込みいただけます

その 2 | 担保・保証人は原則不要

その 3 | 最短 1～2 週間でご入金が可能

その 4 | お申込み手続きはオンラインで完結

まずは、お気軽にご相談ください。

<https://accretive-factoring.jp/contact/>

■ お問い合わせはこちら

芙蓉総合リース㈱ ヘルスケアビジネス推進部

Mail : fuyo-fms@fgl.co.jp

<<介護経営に役立つ情報を配信中>>

<https://www.fuyo-mediwel-support.jp/>



■ 編集後記

介護現場の人材不足感が緩和傾向 コロナ対策業務が「おざなり」になっていないか

介護・福祉系の人材会社が、登録派遣スタッフに対して毎年実施しているアンケートによれば、「現在勤務する職場の人員が不足している」と回答する人が昨年に比べて6ポイント以上減少しました。

2020年初頭に新型コロナウイルス感染症が日本で広がったことで、施設では消毒や除菌、居室への配膳などの新たな業務が増えました。

このことで「人員が不足している」という回答も増加しました。今年の調査でそれが減少しているということは、それらの業務にスタッフが慣れてきたからと考えられます。

しかし、「コロナ禍も3年近くになり、消毒や除菌などが『おざなり』になってきている」ことも考えられないでしょうか。

社会全体でコロナへの警戒感が薄れてきています。これに伴い感染予防対策の見直しも進んでいますが「過剰な対策の見直し・緩和」と「やるべき対策を省く」のは全く異なります。ここらで各事業所での対策の実態を改めてチェックしてみてもいいのではないでしょうか。

【配信元】

一般社団法人全国介護事業者連盟 <http://kaiziren.or.jp/>

〒102-0083 東京都千代田区麹町 4-1-4 西脇ビル 4階

TEL : 03-5215-5063 FAX : 03-5215-5064

掲載内容の無断転載・再配布は固く禁じます。

配信不要の方はこちらにご連絡ください

info@kaiziren.or.jp